

平成27年度「うつのみや学校マネジメントシステム」全体アンケートの肯定的回答割合比較表									別紙2
【横川中学校】 昨年度より <<10%以上上昇;☆ 下降;★>> <<5%以上上昇;○ 下降;●>> <<市平均より上;△ 下;▼>>									単位:%
No.	質 問	教職員		保護者		地域住民		生徒	
		H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27
1	・学校全体に活気があり、明るいきいきとした雰囲気である	91.7	91.4▼	89.8	86.1▼	100.0	100.△	85.7	85.8▼
2	・教職員は協力し、生徒のよいところを認め、教えるべきことを熱心に指導している	97.2	●91.4▼	83.1	80.1▼	100.0	●93.3▼	89.9	90.3▼
3	・生徒は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している	75.0	●65.7▼	82.2	80.1▼	91.7	○100△	73.9	○79.4▼
4	・教職員は、分かりやすい授業や一人一人へのきめ細かな指導をしている	94.4	91.4▼	75.2	●69.3▼	88.9	●83.3▼	82.3	85.0▼
5	・学校は、いじめ対策を積極的に公表し、熱心に取り組んでいる。	100.0	100△	74.5	●67.2△	100.0	★63.6▼	94.1	92.2▼
6	・学校の日課、授業、行事などの教育課程は、適切に実施されている	97.2	100△	96.5	96.3▼	100.0	100.0	88.0	88.3▼
7	・学校は、学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している	100.0	★88.6▼	93.4	92.7▼	84.6	○92.9▼		
8	・学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている	94.4	94.3▼	90.1	90.2▼	100.0	★75.0▼	77.4	78.4▼
9	・学校は、清掃が行き届き、荷物や備品などが整理整頓され、学習しやすい環境である	80.6	★65.7▼	87.3	89.8▼	91.7	93.3▼	81.1	83.9▼
10	・生徒は、時と場に応じたあいさつをしている	77.8	77.1▼	74.9	74.2▼	100.0	93.3△	85.5	87.9▼
11	・生徒は、時と場に応じた言葉づかいをしている	55.6	51.4▼	72.2	74.5▼	100.0	★78.6▼	77.1	78.0▼
12	・生徒は、休み時間や放課後などに積極的に運動している	83.3	★60.0▼	79.7	76.5▼	91.7	★81.8▼	76.4	73.7▼
13	・生徒は好き嫌いなく給食を食べている	77.8	○82.9△	73.1	72.7▼	100.0	●90.9▼	71.7	74.6▼
14	・生徒は、授業中に進んで話し合い、分かりやすく発表するなど、積極的に学習している	55.6	○62.9▼	77.4	80.1▼	90.0	90.9▼	81.4	80.5▼
15	・生徒は、授業中に先生や友達の話をよく聞くなど、落ち着いて学習している	88.9	85.7▼	84.5	83.7▼	90.0	91.7▼	75.6	○81.6△
16	・教職員は、定期的に交通指導や登校指導を行い、交通事故防止に努めている	100.0	100.0	89.9	90.8	100.0	★84.6	95.6	96.2
17	・教職員は、いじめアンケートや教育相談などを適宜実施し、生徒の悩みに適切に対応している	100.0	100.0	83.9	●74.8	100.0	★83.3	89.0	89.4
18	・教職員は、給食後の歯磨きを生徒に呼びかけている	80.6	●71.4	78.6	80.0	91.7	90.9	77.0	☆89.0
19	・生徒は、読書の時間に進んで読書を行い、図書室を利用して読書量を増やしている	88.9	91.4	53.2	51.1	90.0	★70.0	74.3	○79.9
20	・生徒は、主体的かつ継続的に家庭学習に取り組んでいる	72.2	68.6	64.1	60.9	55.6	○62.5	74.5	76.7

※ 1～15の質問は市共通、16～20の質問は横川中学校独自の質問

【総合的な評価】

- ・ N o 5, 7 の質問では、保護者からの回答が、昨年度を下まわっているのので、来年度も、各種通信に加えて土曜授業での学校行事や保護者会での授業参観を実施し、より開かれた学校づくりを目指していく。
- ・ N o 1 4 の質問では、学校長が推し進める「学力向上（授業改善）」及び「学力向上アドバイザー事業」における具体的な指導助言もあり、教職員の「学力向上」への機運が高まりつつある。授業の初めに「明確な目標」を掲げ、最後に「振り返り活動」を取り入れたことで教職員の意識が変わったと思われる。
- ・ 学校独自のアンケートの「教職員は交通指導を行い、生徒は交通マナーを守り交通事故防止に努めている」は、教職員・保護者・地域住民・児童生徒とも、肯定的回答が高い数字であった。しかし、自転車の乗り方で地域の方から苦情が数件あり、また交通事故もあったので、更に強化していきたい。

【学校関係者評価】

- ・ 自転車の並進や飛び出しを時々見かける。学校と家庭・地域で改善していくことが重要。
- ・ 学校の様子は、子どもの話を通してしかわからない。PTA役員としては、授業参観やオープンスクール等できるだけ多くの保護者の方に学校に来てもらいたい。

【まとめと次年度へ向けて】

- ・ 昨年度から、教職員の資質向上のための「授業力の向上」で全教職員が教科と道徳の授業を公開した。授業参観後に校内で授業研究会を実施し、お互いの授業の在り方について良いところや課題等を出し合い、授業力の向上を目指した。来年度は、更に充実させ、「わかりやすい授業」「言語活動の充実」「明確な目標の設定」「振り返り活動」などの項目が向上するようにしていきたい。
- ・ 地域学校園で共通して重点目標にあげている「あいさつ」と「言葉づかい」については、引き続き小中連携して児童生徒に定着するようにしていきたい。